

# まちづくり通信

瑞浪駅南地区市街地  
再開発準備組合  
令和3年8月発行



## 多治見駅南地区第一種市街地再開発事業を視察しました



7月26日に先進地視察として、多治見駅南地区再開発組合へ行ってきました。準備組合からは8名の参加者がおり、ざっくばらんな意見交換をしました。組合の方からは貴重なお話をたくさんお聞きし、全体を通して多治見の再開発の“今”を体感できました。多治見もここまで来るのに様々な苦勞をされたそうです。私たちも多治見の取り組みを参考にしながら、少しでも事業が前に進むよう頑張ります。

### ① 多治見駅南地区市街地再開発組合の方のお話

- 再開発の先輩として、下記のようなアドバイスをいただきました。
- 再開発で残る人も転出される人も一緒になって、熱意をもってまちづくりを考えていきました。知識がなくても大丈夫です。不安や疑問は市やアドバイザーに聞いて解消していきましょう。
  - 保留床処分先が見つかるかどうか不安な気持ちはよくわかります。全国規模の大手に目が向きがちですが、最終的には地元企業へのアプローチが大切だと思います。



▲再開発組合の細尾事務局長と多治見市役所の方にお話を聞きました

### ② 再開発エリア工事現場の視察

組合事務所が入っているビルから工事現場を視察しました。工事は順調に進んでいるようで、マンション部分はすでに立ち上がっていました。マンション、商業施設、駐車場など完成するのは来年（令和4年）12月頃だそうです。

◀建築工事が始まると、あっという間に出来てしまうのでびっくり



### ③ モデルルームの見学

マンションディベロッパーの方の案内で、最初に再開発エリアの模型を見学し、その後広さ約70㎡と約100㎡の2部屋のモデルルームを見学しました。

機能的で最新設備の整った部屋のイメージや、実際の部屋の規模感などを実感でき、参加された方にも大変好評でした。



- ▶右上 70分の1の模型 電気もつく！
- ▶右下左 実物大のモデルルーム ちょうどよいサイズの部屋で管理も楽々こんなお部屋に住んでみたいな～

## まちづくり講座 皆様の疑問を解決します！

### Q 最近、駅前でイベントが多いけど何か関係あるの？

A 私たちの再開発事業に関係があります。まちが賑わうことが、まちの魅力を上げることにつながり、再開発事業の実現度も上がるのです。

最近、市内外の方から「このところ、瑞浪駅前が面白いね」との声が聞かれるようになりました。瑞浪市では、駅周辺のまちづくりや地域活性化のために、社会実験として様々な取り組みを行っています。



- ① 駅周辺が楽しいエリア・魅力あるエリアと思われるような賑わいをつくる
- ② 駅周辺で商売が成り立つか？起業の可能性を探る
- ③ 駅周辺がどんなまちになるとよいか？喜ばれる施設や広場を考える材料にする



私たちの再開発事業と合わせて、瑞浪駅周辺を盛り上げる様々な取り組みが始まっています。若い方たちの地域活性化の活動をみんなで応援しましょう！



◀イベントの詳細はInstagramをご覧ください！

## 準備組合の活動

— これまで —

- 8月10日（火） 第5回 理事会

— これから —

- 8月19日（木） 19：30～ 全体勉強会 地域交流センターときわ
- 8月から9月 個別家族相談会

再開発事業に関する疑問や不安、お考えをお聞きます。